

市町による対策内容 (美濃加茂市)

- 対策メニュー： 建築高さ等の事前届出制度の創設
- 実施状況： 平成25年4月から施行(平成27年10月末現在届出0件)
- 課題等： -

No.	施策名称	事業主体
3.6.1 1)	建築高さ等の事前届出制度	美濃加茂市

(対策の具体目標)

(1)目標

建物を建築する場合、建築物の高さを規制し集中豪雨時等の際、建築物の浸水被害の発生を防止する。

(2)内容

開発事業や建物の新築の際、口頭で開発事業主や建築主、設計士等に浸水区域や高さの説明や指導を行ってきたが、指導要綱を策定し、事前の届け出制度を取り入れ確実に建築物の高さ(H=62m以上)を規制する。

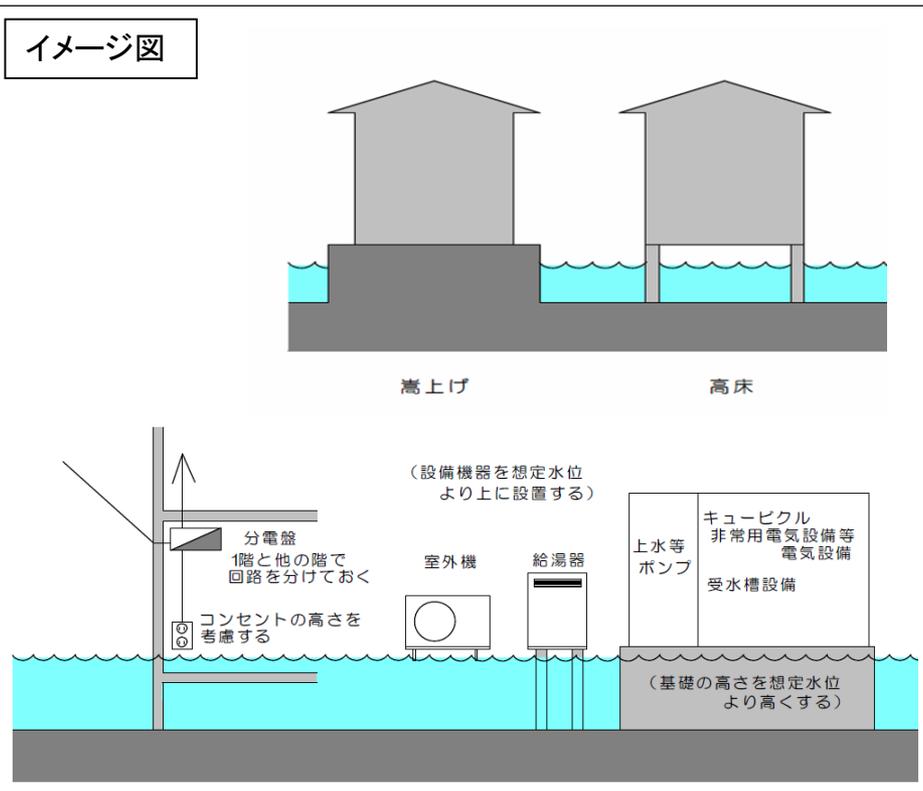
(3)位置

加茂川町、草笛町及び深田町地内で浸水が予想される区域

(事業計画)

年次		H25	H26	H27	H28	H29	H30以降	備考(コメント)
建築制限	アクションプログラム							H25年4月から制度施行 H25年4月1日号広報掲載 市ホームページで公表中
	最新の実施予定							

(実施箇所 実施イメージ図)



- 対策メニュー： 浸水防止柵設置助成制度の創設
- 実施状況： 平成25年11月に施行(平成27年10月末現在助成件数0件)
- 課題等： ー

No.	施策名称	事業主体
3.6.1 2)	浸水防止柵設置助成制度の創設	美濃加茂市

(実施箇所 実施イメージ図)



平成26年8月1日号広報掲載

(対策の具体目標)

(1)目標

浸水が予想される区域内で浸水被害を防止するための防止柵設置費用の経済的負担を軽減する。

(2)内容

防止柵設置工事費の費用を一部補助する。

(3)位置

加茂川町、草笛町及び深田町地内で浸水が予想される区域

お知らせワイド

Information Wide

浸水危険区域内で実施する浸水対策工事に補助金を交付します

市では、草笛町、加茂川町および深田町地内の浸水危険区域において、建物の浸水被害を防止するために浸水対策工事を実施する場合に、工事費に対して補助金を交付します。

- 対象 浸水危険区域内で浸水対策工事を行う建物の所有者で、市税の滞納をしていない人
- 対象工事 ①建物嵩上げ工事 ②浸水防止施設工事
- 補助金の額 ①建物嵩上げ工事 補助率1/2 限度額300万円
②浸水防止施設工事 補助率1/2 限度額 50万円
- 問い合わせ 都市計画課建築指導係 ☎内線252

(事業計画)

年次		H25	H26	H27	H28	H29	H30以降	備考(コメント)	事業費
補助金制度	アクションプログラム							H25年11月から制度施行 H26年8月1日号広報掲載 市ホームページで公表中	
	最新の実施予定								

- 対策メニュー： 既設住宅の嵩上げ工事助成制度の創設
- 実施状況： 平成25年11月に施行(平成27年10月末現在助成件数0件)
- 課題等： -

No.	施策名称	事業主体
3.6.1 3)	既設住宅の嵩上げ工事助成制度の創設	美濃加茂市

(実施箇所 実施イメージ図)



平成26年8月1日号広報掲載

お知らせワイド

Information Wide

浸水危険区域内で実施する浸水対策工事に補助金を交付します

市では、草笛町、加茂川町および深田町地内の浸水危険区域において、建物の浸水被害を防止するために浸水対策工事を実施する場合に、工事費に対して補助金を交付します。

- 対象 浸水危険区域内で浸水対策工事を行う建物の所有者で、市税の滞納をしていない人
- 対象工事 ①建物嵩上げ工事 ②浸水防止施設工事
- 補助金の額 ①建物嵩上げ工事 補助率1/2 限度額300万円
②浸水防止施設工事 補助率1/2 限度額 50万円
- 問い合わせ 都市計画課建築指導係 ☎内線252

(対策の具体目標)

(1)目標

浸水が予想される区域内で浸水被害を防止するために既設建物の嵩上げ工事をされる方の経済的負担を軽減する。

(2)内容

既設建物の嵩上げ工事費の一部を補助する。

(3)位置

加茂川町、草笛町及び深田町地内で浸水が予想される区域

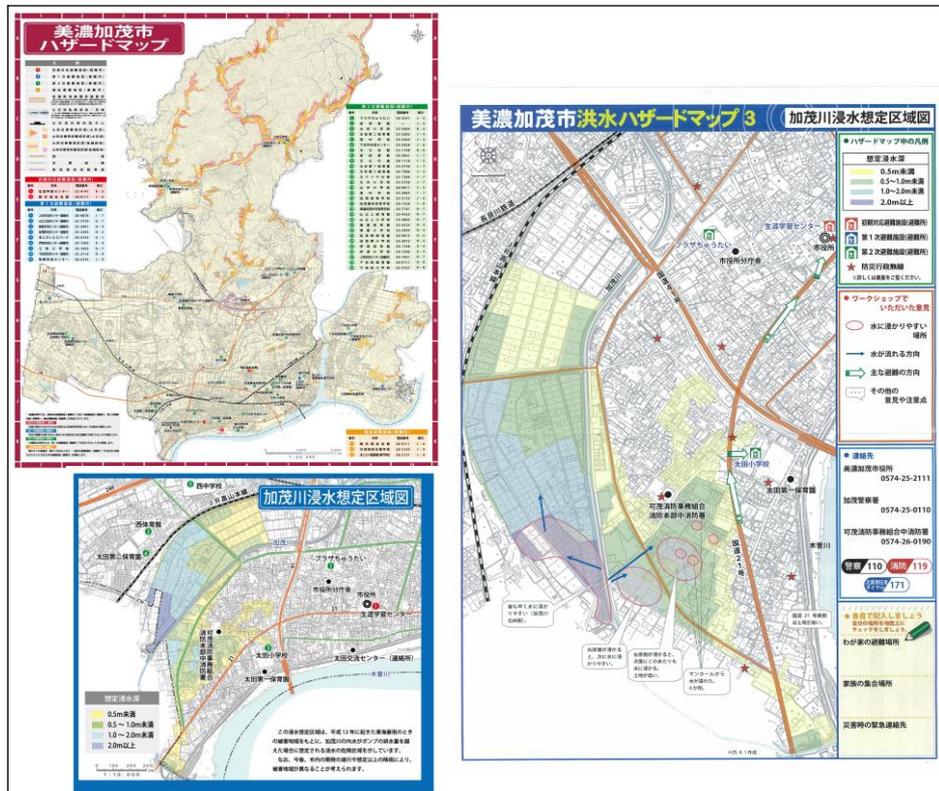
(事業計画)

年次		H25	H26	H27	H28	H29	H30以降	備考(コメント)	事業費
補助金制度	アクションプログラム							H25年11月から制度施行 H26年8月1日号広報掲載 市ホームページで公表中	
	最新の実施予定								

- 対策メニュー： 内水ハザードマップの作成・公表
- 実施状況： 平成25年6月に各戸配布
- 課題等： —

No.	施策名称	事業主体
3.6.1 5)	内水ハザードマップの作成・公表	美濃加茂市

(実施箇所 実施イメージ図)



(対策の具体目標)

- (1)目標
地域住民の意識向上を図る。
- (2)内容
内水の氾濫等の浸水情報および非難に関する情報を住民にわかりやすく提供する内水ハザードマップを作成し、公表する。
- (3)その他
全体図である親図と当該地区をピックアップした地区詳細図である子図を作成、公表する。子図は当該地区民に配布する。ホームページでも公開する

(事業計画)

年次		H25	H26	H27	H28	H29	H30以降	備考(コメント)	事業費
作成・公表	アクションプログラム	—————						作成・配布完了 市ホームページで公表 中	3,675,000円
	最新の実施予定	-----							

- 対策メニュー : まるごとまちごとハザードマップの作成公表
- 実施状況 : 平成26年度に一部設置予定
- 課題等 : -

No.	施策名称	事業主体
3.6.1 6)	まるごとまちごとハザードマップ作成公表	美濃加茂市

(実施箇所 実施イメージ図)



(対策の具体目標)

(1)目標

内水の氾濫等の浸水情報および避難に関する情報を住民にわかりやすく提供するため。

(2)内容

案内標識の設置

(3)位置

加茂川浸水地域 10箇所

(事業計画)

年次		H25	H26	H27	H28	H29	H30以降	備考(コメント)	事業費
標識設置	アクションプログラム		<u> </u>					設置場所の選定及び設置 予算の範囲内において順 次設置していく	
	最新の実施予定		<u> </u>						

- 対策メニュー : 警戒避難体制の強化、災害図上訓練
- 実施状況 : 毎年防災訓練を実施
- 課題等 : -

No.	施策名称	事業主体
3.6.1 7)	警戒避難体制の強化、 災害図上訓練	美濃加茂市

(実施箇所 実施イメージ図)



- ・実施日 平成26年10月26日(日)
- ・訓練場所 大手町公園
- 参加人数 太田地区住民約460名

(対策の具体目標)

(1)目標

警戒避難時の情報収集・伝達、指示系統、人員配置といった体制の強化を行う。

(2)内容

ハザードマップを参考に災害図上訓練を実施

(3)位置

太田地区

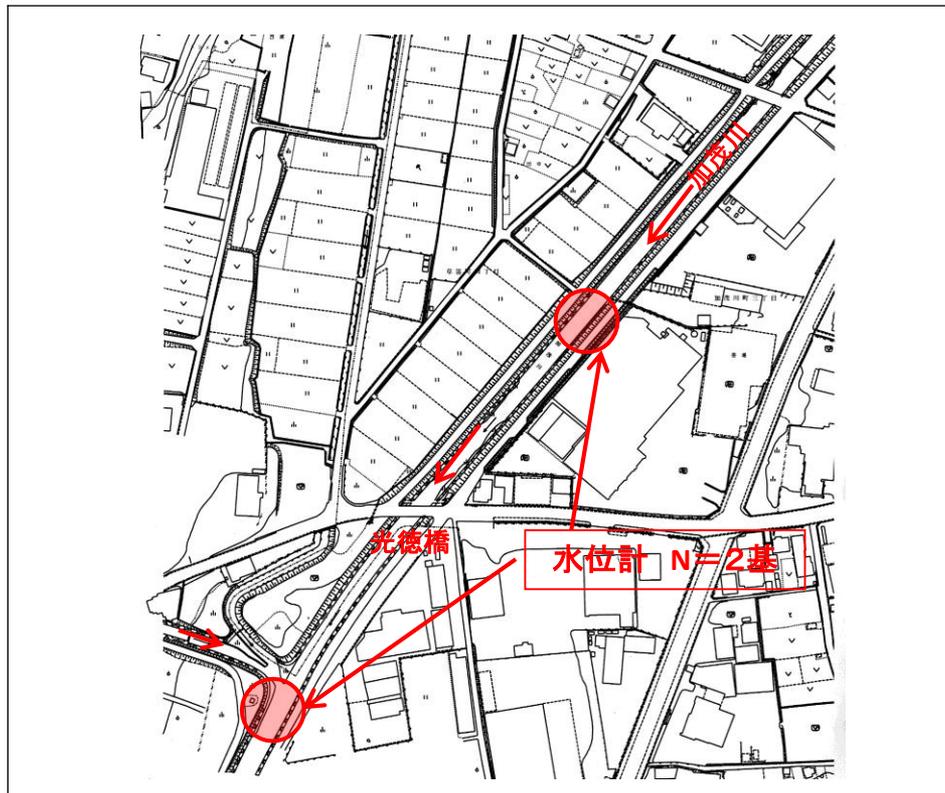
(事業計画)

年次		H25	H26	H27	H28	H29	H30以降	備考(コメント)
防災訓練	アクションプログラム		—	—	—	—	—	H26年10月26日に訓練実施
	最新の実施予定	—	—	—	—	—	—	

- 対策メニュー : 監視カメラ、水位センサーの設置
- 実施状況 : 水位センサーについて平成26年度に調査設計し平成27年度に設置予定
- 課題等 : -

No.	施策名称	事業主体
3.6.1 8)	水位センターの設置	美濃加茂市

(実施箇所 実施イメージ図)



(対策の具体目標)

(1)目標

加茂川に水位計を設置し、リアルタイムな情報発信をすることにより、水防活動や避難時の判断基準に役立つ。

(2)内容

水位センサー

(3)位置

加茂川左岸 0.8km~1.05km

(4)施設規模

水位センサー N=2台

(事業計画)

年次		H25	H26	H27	H28	H29	H30以降	備考(コメント)	事業費
センサーの設置	アクションプログラム		—————					H26年度調査設計 H27年度設置	820,800円
	最新の実施予定		—————						

- 対策メニュー : メール、ツイッターによる情報提供
- 実施状況 : すぐメールみのかもにより情報配信
- 課題等 : -

No.	施策名称	事業主体
3.6.1 12)	メール、ツイッターによる情報提供	美濃加茂市

(対策の具体目標)

(1)目標

地域住民に迅速かつ的確な情報を提供する。

(2)内容

緊急情報、気象注意報・警報、河川水位情報、避難情報などをインターネットを使い発信する。

(3)その他

平成26年10月末現在登録者数 8,590件

(実施箇所 実施イメージ図)



美濃加茂市では、市民の皆さんが安全で安心な生活を過ごすことができるように、緊急災害情報、防犯・防災情報、子育て情報、健康情報など、暮らしに直接結びつく情報をお手持ちの携帯電話にメールで配信するサービス「すぐメールみのかも」を4月1日からスタートしました。登録は無料ですので、ぜひご利用ください。

登録資格

どなたでも登録できます。
 ※登録は無料ですが、利用登録や退会、メール受信にかかるパケット通信料や通信費は登録した人の負担となります。登録案内の「利用規約」をご確認ください

【平成25年度実績】

- 緊急災害情報(災害時の避難情報など) …5件
- 気象情報(気象庁の発表する警報情報、地震情報など) …12件

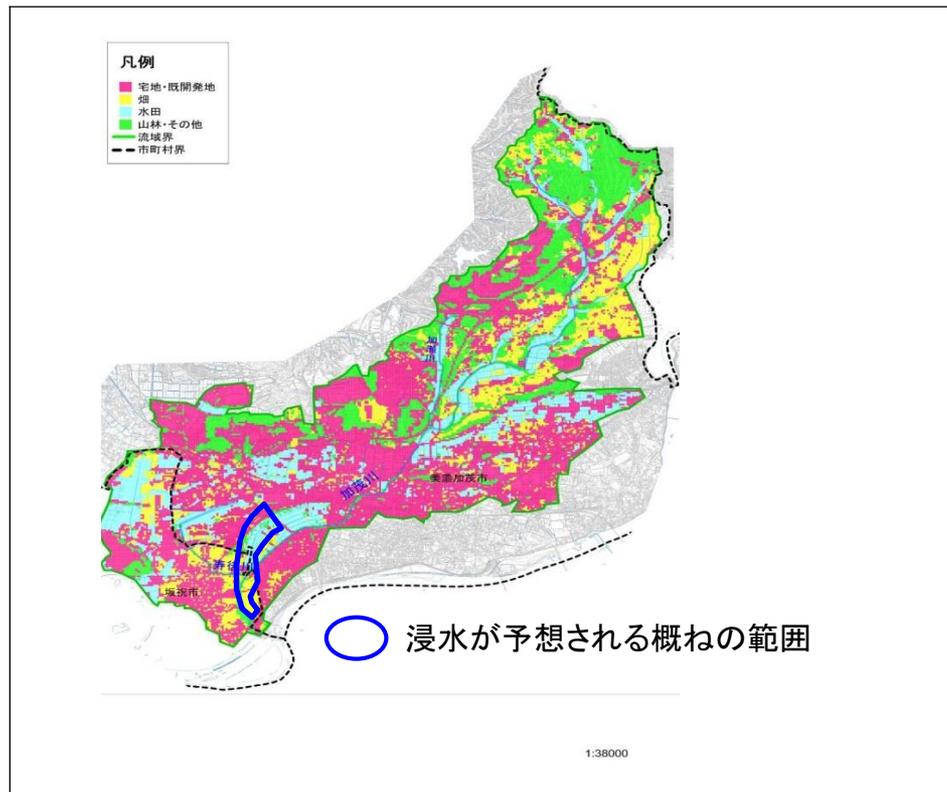
(事業計画)

年次		H25	H26	H27	H28	H29	H30以降	備考(コメント)
メール配信	アクションプログラム							実施中であり今後も継続していく
	最新の実施予定							

- 対策メニュー：土地開発行為の監視
- 実施状況：農業委員会との情報交換を実施
- 課題等：－

No.	施策名称	事業主体
3.6.1 17)	土地開発行為の監視	美濃加茂市

(実施箇所 実施イメージ図)



(対策の具体目標)

(1)目標

加茂川流域の乱開発を防止するため、土地の開発行為をチェックする。

(2)内容

農業関係者を始め地元住民と協働で防災の観点から加茂川流域を監視する。

(事業計画)

年次		H25	H26	H27	H28	H29	H30以降	備考(コメント)
土地の監視	アクションプログラム	—————						実施中
	最新の実施予定	—————						

- 対策メニュー：貯留浸透施設の整備(各家庭)
- 実施状況：平成26年4月から助成制度施行(平成26年10月末現在申請4件)
- 課題等：－

No.	施策名称	事業主体
3.6.2 1)	貯留浸透施設の整備 (各家庭)	美濃加茂市

(実施箇所 実施イメージ図)



(対策の具体目標)

(1)目標

雨水の利用と地下浸透により河川への流出抑制と地下水涵養を図る。

(2)内容

- ・下水道への接続時に不要となる浄化槽を雨水貯水施設に改造し、雨水の河川流出を抑制する。
- ・雨水枳に地下浸透機能を有するものに改造し、または新設して、雨水の河川流出を抑制する。

(3)位置

市内全域(浄化槽の改造費用助成対象者は下水道供用開始区域内とする。)

(事業計画)

年次		H25	H26	H27	H28	H29	H30以降	備考(コメント)
貯留浸透施設の整備	アクションプログラム							H26年4月から制度施行 申請件数4件
	最新の実施予定							

- 対策メニュー：貯留浸透施設の整備(校庭、公園等)
- 実施状況：西中学校施工、山之上小学校測量設計
- 課題等：—

No.	施策名称	事業主体
3.6.2 2)	貯留浸透施設の整備 (校庭、公園等)	美濃加茂市

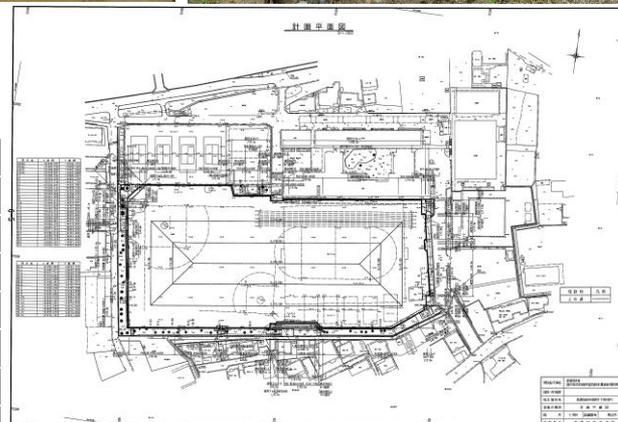
(実施箇所 実施イメージ図)



(対策の具体目標)

- (1)目標
加茂川への雨水流出抑制
- (2)内容
加茂川流域に位置する学校の校庭等を利用して雨水貯留浸透施設を整備する。
- (3)位置
美濃加茂市西町1丁目西中学校校庭他5箇所
- (4)施設規模
6箇所合計A=48, 500㎡
貯水能力合計V=14, 550m³
- (5)その他
学校グラウンドを利用してオンサイト方式で調整

実施箇所	面積(㎡)
西中学校	15,500
山之上小学校	5,400
東総合グラウンド	7,800
西総合グラウンド	4,400
山手小学校	10,600
前平運動公園	4,800
計	48,500



(事業計画)

年次		H25	H26	H27	H28	H29	H30以降	備考(コメント)
貯留浸透施設の整備	アクションプログラム		西中	山之上小	東総合G	西総合G 山手小	前平総合G	西中学校工事6月25日契約 山之上小学校測量設計委託6月18日契約
	最新の実施予定							

- 対策メニュー：雨水流出抑制施設の設置助成制度の創設
- 実施状況：平成26年4月施行(平成26年10月末現在申請4件)
- 課題等：—

No.	施策名称	事業主体
3.6.2 3)	雨水流出抑制施設の設置助成制度の創設	美濃加茂市

(対策の具体目標)

(1)目標

雨水の利用と地下浸透により河川への流出抑制と地下水涵養を図る。

(2)内容

- ・下水道への接続時に不要となる浄化槽を雨水貯水施設に改造する費用の一部を助成する制度の創設
- ・雨水枳に地下浸透機能を有するものに改造または新設する費用の一部を助成する制度の創設

(3)位置

市内全域(浄化槽の改造費用助成対象者は下水道供用開始区域内とする。)

(4)施設規模

一般住宅の施設を対象とする。

(事業計画)

年次		H25	H26	H27	H28	H29	H30以降	備考(コメント)
貯留浸透施設の整備	アクションプログラム							H26年4月から制度施行 H26年6月1日号広報掲載 市ホームページで公表中
	最新の実施予定							

(実施箇所 実施イメージ図)

平成26年6月1日号広報掲載

お知らせワイド

Information Wide

雨水貯留・浸透施設の設置にかかる費用の一部を助成します

雨水の再利用や地下水のかん養を促進するとともに、浸水被害の軽減や健全な水環境の保全を図るため、雨水を一時的に貯留または浸透するための施設を設置する場合に、その費用の一部を助成します。

- 対象 市内に土地や住宅などを所有または使用し、それらの土地や住宅などに雨水貯留浸透施設を設置しようとする人(個人、団体、法人など)

● 補助対象施設と補助金額

	補助対象施設	補助金額
雨水貯留施設	浄化槽転用の雨水貯留槽 (住宅など1棟につき1基まで)	工事費の1/2 (上限80,000円)
	雨水簡易貯留施設(住宅など1棟につき1基まで (貯留能力が80リットル以上のもの))	材料費の1/2 (上限20,000円)
雨水浸透施設	雨水浸透ます(住宅など1棟につき2基まで (浸透孔を有するもの))	工事費の1/2 (上限20,000円※2基設置する場合は、2基の合計額)

※浄化槽転用の雨水貯留槽は、下水道への接続に合わせて施工してください

※雨水浸透ますは、急傾斜地などの条件下では設置できない場合があります

※補助金の申請をし、交付決定がされた後に着工(材料の購入を含む)してください

- 申込み 上下水道課にある申請書に必要事項を記入し、必要書類を添えて上下水道課へ

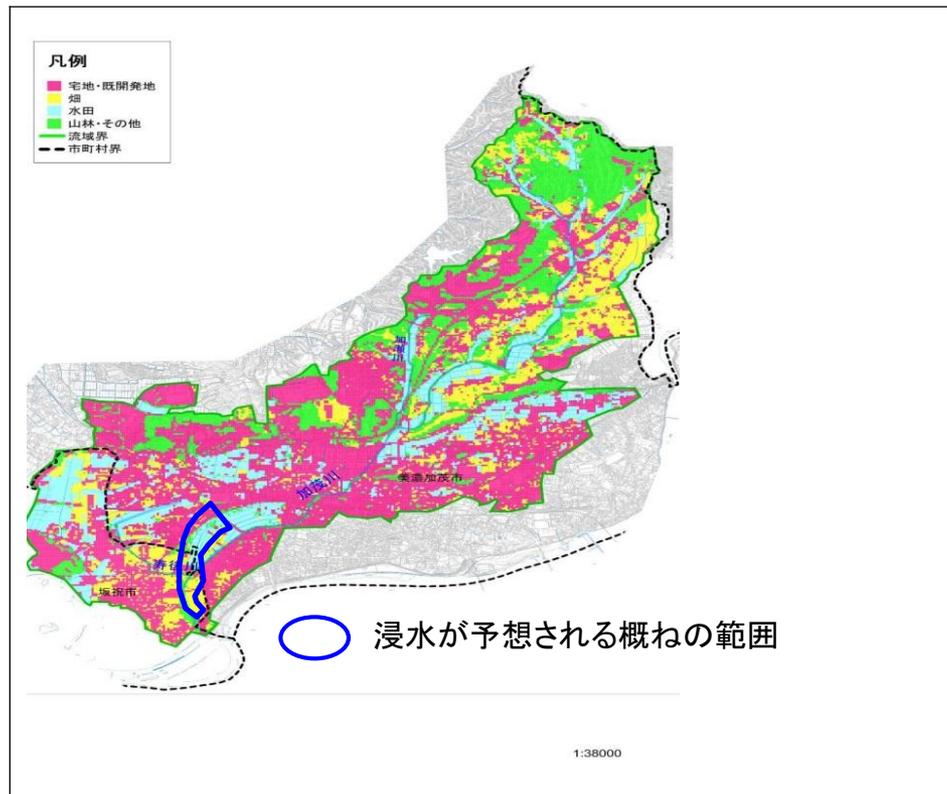
※申請書は市のホームページからもダウンロードできます

- 問い合わせ 上下水道課お客さま係 ☎内線323

- 対策メニュー：土地開発事業指導要綱による土地利用規制の強化
- 実施状況： 条例化へ向けて検討中
- 課題等： ー

No.	施策名称	事業主体
3.6.2 4)	土地開発事業指導要綱による土地利用規制の強化	美濃加茂市

(実施箇所 実施イメージ図)



(対策の具体目標)

(1)目標

加茂川流域内の開発事業について、土地利用の制限や注意喚起、情報提供を行い加茂川下流域の建物等の浸水被害の発生を防止し被害を最小限にとどめる。

(2)内容

開発指導要綱により、開発事業の計画について調整池や浸透舗装、雨水浸透ますの設置を指導し流出抑制を促し、加茂川下流域の浸水被害の発生を防止し、被害を最小限にとどめる。

1000㎡～3000㎡の開発・・・浸透マス、透水性舗装の指導

3000㎡以上の開発・・・調整池の設置指導

(3)位置

加茂川流域内の開発事業

(事業計画)

年次		H25	H26	H27	H28	H29	H30以降	備考(コメント)
開発指導要綱の見直し	アクションプログラム		■					検討中
	最新の実施予定		■					

- 対策メニュー：下水道樋管への逆流防止ゲートの設置
- 実施状況：平成25年度工事完了
- 課題等：—

No.	施策名称	事業主体
3.6.3 2)	逆流防止ゲートの設置	美濃加茂市

(実施箇所 実施イメージ図)



(対策の具体目標)

- (1)目標
加茂川から下水道樋管への逆流を防止する。
- (2)内容
逆流防止ゲートの設置
- (3)位置
 - ①坂祝町酒倉深田2丁目(大門橋下流左岸)
 - ②坂祝町酒倉深田3丁目(光徳橋下流左岸)

(事業計画)

年次		H25	H26	H27	H28	H29	H30以降	備考(コメント)
逆流防止ゲートの設置	アクションプログラム	—————						H26年3月19日2箇所工事完了
	最新の実施予定	—————						